

1 基本項目	事務事業名	狂犬病予防対策事業			担当課	環境安全課		
	予算事業名	狂犬病予防対策事業			係名	環境政策係		
	事業区分	法定受託事務			電話番号	23-1004		
	事業期間	開始年度	昭和27年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標3 健やかで笑顔あふれるまち				款	衛生費
		政策名	9 健康で安心して暮らせる社会の構築				項	保健衛生費
		施策名	25 健康づくりの推進				目	予防費
基本事業名	25-3 予防対策の推進			市民協働の状況	協働になじまない			

2 事業概要	事業概要	狂犬病予防法に定める事務及びそれに付随する事務を行う。 (犬の登録申請等の受付及び登録簿の管理、飼い主への犬の予防注射案内、集合注射の実施、登録鑑札及び注射済票の交付等)					
	対象	市内の犬の飼い主及びその飼い犬					
	手段 (活動指標)	狂犬病予防法に定める事務及びそれに付随する事務の実施。 (犬の登録申請等の受付及び登録簿の管理、飼い主への犬の予防注射案内、集合注射の実施、登録鑑札及び注射済票の交付等)					
	意図 (成果指標)	市内で飼養されている全ての犬が、登録及び狂犬病予防注射の接種を受けることにより、狂犬病の予防が図れる。					

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 通知発送数	通	1,845	1,845	1,850	1,831	99.0%	1,816
	② 注射頭数	頭	1,845	1,446	1,850	1,445	78.1%	1,816
	③ 集合注射会場数	か所	19	19	19	19	100.0%	19
	① 登録犬の注射接種率	%	100	78.3	100	78.9	78.9%	100
	② 通知のできた割合	%	100	100	100	98.9	98.9%	100
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	406,000	255,780	197,000	179,360	-29.9%	213,000
	② 委託料	円	221,000	191,250	216,000	204,000	6.7%	214,000
	③ 工事請負費	円	0	0	0	0		0
	④ 負担金補助及び交付金	円	0	0	0	0		0
	⑤ その他	円	160,000	148,960	212,000	199,585	34.0%	244,000
支出合計 (A)		円	787,000	595,990	625,000	582,945	-2.2%	671,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	② 県支出金	円	0	0	0	0		0
	③ 地方債	円	0	0	0	0		0
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	787,000	595,990	625,000	582,945	-2.2%	671,000
	⑤ 一般財源	円	0	0	0	0		0
収入合計		円	787,000	595,990	625,000	582,945	-2.2%	671,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3
	② 年間所要時間	時間	320	320	320	320	0.0%	320
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	1,344,000	1,344,000	1,344,000	1,344,000	0.0%	1,344,000
総費用 (A+B)		円	2,131,000	1,939,990	1,969,000	1,926,945	-0.7%	2,015,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<ul style="list-style-type: none"> ○犬の登録申請等の受付及び登録簿の管理 ○飼い主への犬の予防注射案内 ○狂犬病予防集合注射の実施 実施日 平成25年4月3、4、5、7日 注射接種頭数 538頭 ○登録鑑札及び注射済票の交付 	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
有効性	有効性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
効率性	効率性		B	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				1次評価 (課長総括)	B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価
	後の評価 (課題及び方針)			狂犬病予防法に基づく法定受託事務であり、今後も行っていかねばならない。法律に基づく、登録や予防接種等が確実、適正に行われるよう方法、体制等を整えるとともに、啓発や情報提供に努める必要がある。	評価結果		

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	公衆浴場衛生設備改善補助事業			担当課	環境安全課		
	予算事業名	公衆浴場衛生設備改善補助事業			係名	環境政策係		
	事業区分	自治事務			電話番号	23-1004		
	事業期間	開始年度	昭和54年度頃	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標3 健やかで笑顔あふれるまち				款	衛生費
		政策名	9 健康で安心して暮らせる社会の構築				項	保健衛生費
		施策名	25 健康づくりの推進				目	環境衛生費
基本事業名		25-3 予防対策の推進			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	経営の合理化と公衆衛生の向上を図るため、公衆浴場の衛生設備改善を行う者に対し補助金を交付する。
	対象	公衆浴場事業者
	手段(活動指標)	経営の合理化と公衆衛生の向上を図るため、公衆浴場の衛生設備改善を行う者に対し補助金を交付する。
	意図(成果指標)	公衆浴場の経営合理化を図る。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度	
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画	
活動指標	① 補助件数	件	1	1	2	2	100.0%	3	
	② 補助総額	千円	260	260	782	782	100.0%	1,447	
	③								
	成果指標	① 廃業した公衆浴場	軒	0	0	0	0		0
		② 補助件数率	%	100	100	100	100.0	100.0%	100
		③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	0	0	0	0		0
	② 委託料	円	0	0	0	0		0
	③ 工事請負費	円	0	0	0	0		0
	④ 負担金補助及び交付金	円	260,000	260,000	782,000	782,000	200.8%	1,447,000
	⑤ その他	円	0	0	0	0		0
	支出合計(A)	円	260,000	260,000	782,000	782,000	200.8%	1,447,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	② 県支出金	円	0	0	0	0		0
	③ 地方債	円	0	0	0	0		0
	④ その他(使用料、雑入等)	円	0	0	0	0		0
	⑤ 一般財源	円	260,000	260,000	782,000	782,000	200.8%	1,447,000
	収入合計	円	260,000	260,000	782,000	782,000	200.8%	1,447,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	2	2	100.0%	2
	② 年間所要時間	時間	100	100	220	220	120.0%	220
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	420,000	420,000	924,000	924,000	120.0%	924,000
	総費用(A+B)	円	680,000	680,000	1,706,000	1,706,000	150.9%	2,371,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<p>○魚津市公衆浴場衛生設備改善補助金交付要綱に基づき補助金を交付(2件)</p> <p>○これまで補正予算での対応をしてきたが、設備の老朽化により緊急の設備改修が必要な事例が多くなってきている現状がある。このような緊急を要する設備改修への対応ができるような予算措置を検討した。</p>	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない			
	1次評価(課長総括)		B	補助率及び上限額について見直す余地あり	2次評価	不要	
	後の評価結果(課題及び今後の方針)	公衆浴場の市民ニーズは低下し、浴場数は減少している。また、施設の老朽化や後継者不足により、今後も減少することが予想される。しかし、公衆衛生向上の役割は低下しているとはいえ、必要であると考えられるため、県や他市町等の状況を見ながら、中、長期の方針を検討する必要がある。			評価結果		

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	環境保全啓発事業		担当 部署	課名	環境安全課		
	予算事業名	環境保全啓発事業			係名	環境政策係		
	事業区分	自治事務			電話番号	23-1004		
	事業期間	開始年度	平成7年		終了年度	当面継続		
	総合 計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち			会計	一般会計	
		政策名	12 自然環境の保全・継承			款	衛生費	
施策名		36 生活環境の保全と向上			項	保健衛生費		
基本事業名		36-2 環境保全活動の推進			目	環境保全費		
				市民協働の状況	協働している			

2 事業概要	事業概要	くらしの中から環境保全活動の輪の広がりを期待すると共に、他団体との連携を強化し、くらしに密着した環境を守る活動を市民運動として展開されることを目的として、「環境フェスティバル」を開催する。
	対象	市民
	手段 (活動指標)	環境フェスティバルを開催する。
	意図 (成果指標)	リサイクル市やフリーマーケット、生物多様性に関する講演会の開催、企業の環境保全に係る様々な取組みを紹介することにより、循環型社会の構築の大切さを理解してもらい、また、環境保全活動に参加してもらうことで、市民の環境意識の高揚を図る。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動 指標	① 参加団体	団体	20	23	24	24	100.0%	25
	② 参加者	人	700	700	750	600	80.0%	800
	③							
成果 指標	① 来場者数/市民	%	1.57	1.57	2.00	1.34%	0.7%	2
	② 環境の保全のための取り組みを行っている市民の割合	%	42.00	50.90	48.00	46.10	96.0%	66
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出 内訳	① 需用費	円	170,000	141,473	170,000	156,651	10.7%	748,000
	② 委託料	円	150,000	147,000	150,000	147,000	0.0%	390,000
	③ 工事請負費	円	0	0	0	0		0
	④ 負担金補助及び交付金	円	0	0	0	0		0
	⑤ その他	円	0	0	10,000	10,000		1,002,000
	支出合計 (A)	円	320,000	288,473	330,000	313,651	8.7%	2,140,000
財源 内訳	① 国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	② 県支出金	円	0	0	0	0		0
	③ 地方債	円	0	0	0	0		0
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	0	0	0	0		2,000,000
	⑤ 一般財源	円	320,000	288,473	330,000	313,651	8.7%	140,000
	収入合計	円	320,000	288,473	330,000	313,651	8.7%	2,140,000
人件 費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	3	3	200.0%	3
	② 年間所要時間	時間	100	100	900	900	800.0%	900
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	420,000	420,000	3,780,000	3,780,000	800.0%	3,780,000
	総費用 (A+B)	円	740,000	708,473	4,110,000	4,093,651	477.8%	5,920,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<p>○第19回環境フェスティバルの開催 目的：次の世代へ、美しい地球環境を』を合言葉に、企業、団体による環境美化、保全活動や地球温暖化に対する活動等について紹介し、市民の環境に対する意識啓発及び活動促進、活動団体間の連携強化を図る。 日時：平成25年9月28日(土) 場所：ありそドーム 参加者数：約600名</p>	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目		内容		
				評価項目	内容	1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施	
有効性	有効性		A	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり	
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要		
	後の評価 (課題及び方針)			「環境基本条例」の制定 (H22.4.1施行)、同条例に基づく「環境基本計画」の策定 (H27.3予定) 及び「生物多様性うおづ戦略」の策定 (H26.3) など環境保全を推進しており、リサイクル市やフリーマーケット、生物多様性に関する講演会の開催、企業の環境保全に係る様々な取組みを紹介することにより、循環型社会の構築の大切さを理解してもらい、また、環境保全活動に参加してもらうことで、市民の環境意識の高揚を図ることが必要である。	評価結果			

1 基本項目	事務事業名	地球温暖化防止魚津市役所実行計画推進事業		担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	地球温暖化防止魚津市役所実行計画推進事業			係名	環境政策係	
	事業区分	法定受託事務		電話番号	23-1004		
	事業期間	開始年度	平成13年	終了年度	当面継続		
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築				
		施策名	37 地球温暖化防止対策の推進				
基本事業名		37-1 温室効果ガス削減対策		市民協働の状況	協働になじまない		
予算科目			予算科目	一般会計			
				款	衛生費		
				項	保健衛生費		
				目	環境保全費		

2 事業概要	事業概要	循環型社会の実現に向け、事業者であり消費者である魚津市役所の職員が率先して、地球温暖化防止活動に取り組む事業。 グリーン購入の実施（環境配慮物品の購入、使用、廃棄等）、省エネルギー（電気、燃料等の使用の合理化）、ノーマイカーの取組などを実施する。					
	対象	職員、市が保有する機密文書、市が実施する温暖化防止対策、グリーン購入、エネルギー					
	手段（活動指標）	機密文書リサイクルの実施。グリーン購入、省エネルギーの推進。					
	意図（成果指標）	○市の職員が率先して地球温暖化防止活動に取り組む。○市役所から排出される機密文書をリサイクルし、ごみを減量する。 ○ノーマイカー通勤を実施し、温室効果ガスの排出量を削減する。○グリーン購入を実施し、環境に配慮した物品調達使用を実施。 ○エネルギーの使用の合理化を推進し、エネルギー使用量を削減。					

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
			活動指標	① リサイクルした機密文書の量	kg	10,000	4,560	10,000
成果指標	② ノーマイカー実施回数	回		5,978	8,000	8,176	102.2%	8,000
	③ グリーン購入適合品の調達量	個	5,422,010	5,067,399	5,800,000	4,756,457	82.0%	5,800,000
	① リサイクルした機密文書の割合	%	100.00	45.60	100.00	41	41.0%	100.00
	② 月4回以上ノーマイカーを実施した人の割合	%	100.00	24.90	100.00	20.09	20.1%	100.00
	③ グリーン購入適合品調達割合	%	100.00	93.50	100.00	82.00	82.0%	100.00

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
			支出内訳	① 需用費	円	150,000	149,585	205,000
② 委託料	円	66,000		54,902	64,000	46,707	-14.9%	66,000
③ 工事請負費	円	0		0	0	0		0
④ 負担金補助及び交付金	円	18,000		17,100	18,000	17,100	0.0%	18,000
⑤ その他	円	0		0		0		0
	支出合計（A）	円	234,000	221,587	287,000	256,022	15.5%	289,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	② 県支出金	円	0	0	0	0		0
	③ 地方債	円	0	0	0	0		0
	④ その他（使用料、雑入等）	円	0	0	0	0		0
	⑤ 一般財源	円	320,000	288,473	287,000	256,022	-11.2%	289,000
	収入合計	円	320,000	288,473	287,000	256,022	-11.2%	289,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3
	② 年間所要時間	時間	800	800	480	480	-40.0%	480
	③ 人件費（②×@ 4,200円）（B）	円	3,360,000	3,360,000	2,016,000	2,016,000	-40.0%	2,016,000
	総費用（A+B）	円	3,594,000	3,581,587	2,303,000	2,272,022	-36.6%	2,305,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<p>○地球温暖化防止魚津市役所実行計画に基づく温暖化防止対策の実施。 1. 機密文書リサイクル（年4回） 2. ノーマイカー通勤の実施（毎週水曜日ノーマイカーデー） ○グリーン購入調達方針に基づく、環境に配慮した物品調達使用を実施。 ○エネルギー管理マニュアルに基づくエネルギー使用の合理化を推進し、エネルギー使用量を削減。（夏の省エネ対策の周知ほか）</p>	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価（課長総括）		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後の評価結果（課題及び方針）	事業者であり消費者である魚津市役所が率先して、地球温暖化防止活動やグリーン購入の実施（環境配慮物品の購入、使用、廃棄等）、省エネルギー（電気、燃料等の使用の合理化）、ノーマイカーの取組などを実施し、循環型社会の実現に向けた各種活動を行い、市民等の模範となることで周知と実践につなげていくことが必要である。			評価結果		

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	住宅用太陽光発電システム設置補助事業		担当部署	課名	環境安全課		
	予算事業名	住宅用太陽光発電システム設置補助事業			係名	環境政策係		
	事業区分	自治事務			電話番号	23-1004		
	事業期間	開始年度	平成22年	終了年度	平成26年度	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款	衛生費
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築				項	保健衛生費
		施策名	37 地球温暖化防止対策の推進				目	環境保全費
基本事業名	37-2 自然エネルギー導入・支援		市民協働の状況		協働になじまない			

2 事業概要	事業概要	太陽光発電システムを設置する市民に補助することにより、自然エネルギーの利用を促進し地球温暖化防止の推進を図る。
	対象	市民
	手段(活動指標)	国及び県の補助金交付を受けた方に、補助金を交付する(1件当たり5万円)
	意図(成果指標)	住宅に太陽光発電システムを設置し、自然エネルギーの利用を促進する。 市民が、日常生活から直接地球温暖化防止対策に取り組むことができ、環境保全への意識が向上する。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 補助件数	件	30	39	30	35	116.7%	30
	②							
	③							
	① 市補助総件数	件	84	93	123	128	104.1%	158
	②	件						
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	0	0	0	0		0
	② 委託料	円	0	0	0	0		0
	③ 工事請負費	円	0	0	0	0		0
	④ 負担金補助及び交付金	円	2,000,000	1,950,000	1,750,000	1,750,000	-10.3%	1,500,000
	⑤ その他	円	0	0	0	0		0
	支出合計(A)	円	2,000,000	1,950,000	1,750,000	1,750,000	-10.3%	1,500,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	② 県支出金	円	0	0	0	0		0
	③ 地方債	円	0	0	0	0		0
	④ その他(使用料、雑入等)	円		0	0	0		0
	⑤ 一般財源	円	2,000,000	1,950,000	1,750,000	1,750,000	-10.3%	1,500,000
	収入合計	円	2,000,000	1,950,000	1,750,000	1,750,000	-10.3%	1,500,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	200	200	300	300	50.0%	300
	③ 人件費(②×@4,200円)(B)	円	840,000	840,000	1,260,000	1,260,000	50.0%	1,260,000
	総費用(A+B)	円	2,840,000	2,790,000	3,010,000	3,010,000	7.9%	2,760,000

平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容

5
取組内容

当初予算30件×5万円=150万円 流用5件25万円 合計35件175万円
 補助申請件数35件 補助総額1,750,000円
 国及び県補助金の交付を受けた者に補助金を交付。
 国の補助制度が平成26年3月31日で終了することに伴い、県においても平成26年度においては、国の補助金交付を受けた方のみ補助し、新規設置者への補助は終了することとなった。これに伴い、魚津市においても、国及び県と同様に、固定買取価格制度の導入などにより補助の目的を達したことから、平成26年度の補助金は、国及び県の補助金交付を受けた者の

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目		内容		
				自治体関与の妥当性	目的の妥当性	対象の妥当性	目標達成度	類似事業の有無
	妥当性		C	<input type="checkbox"/> 1 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない		
				<input type="checkbox"/> 1 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない		
				<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない		
	有効性		A	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施		
				<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり		
				<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い		
効率性		A	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い			
			<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない			
	1次評価(課長総括)		B	補助率及び上限額について見直す余地あり	2次評価	不要		
	後(課題及び方針)の評価結果	システム設置費用の低減や固定買取価格制度の導入などにより補助の目的を達したことから、国の補助制度が平成26年3月31日で終了することに伴い、県においても平成26年度においては、国の補助金交付を受けた方のみ補助し、新規設置者への補助は終了することとなった。これに合わせて魚津市においても平成26年度の補助金は、国及び県の補助金交付を受けた者に対する補助を実施することとし、同補助事業は平成26年度を持って廃止する。			評価結果			

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	環境保全活動推進事業		担当部署	課名	環境安全課		
	予算事業名	環境保全活動推進事業			係名	環境政策係		
	事業区分	自治事務			電話番号	23-1004		
	事業期間	開始年度	平成23年	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款	衛生費
		政策名	12 自然環境の保全・継承				項	保健衛生費
施策名		36 生活環境の保全と向上				目	環境保全費	
	基本事業名	36-2 環境保全活動の推進			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	環境保全に取り組む団体への補助を通して、市民の自主的かつ継続的な環境保全活動の推進を図る。
	対象	市民、市内で環境保全活動に取り組む団体
	手段 (活動指標)	市内で環境保全活動に取り組む団体に対し補助を実施する。
	意図 (成果指標)	市民の自主的かつ継続的な環境保全活動の推進を図る。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 補助件数	件	3	3	3	2	66.7%	3
	②							
	③							
	① 申請に対する補助の割合	%	100.00	100.00	100	100	100.0%	100
	② 環境ほげんのために取組を行っている市民の割合	%	42.00	50.90	48	46	96.0%	54
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	0	0	0	0		0
	② 委託料	円	0	0	0	0		0
	③ 工事請負費	円	0	0	0	0		0
	④ 負担金補助及び交付金	円	150,000	150,000	150,000	100,000	-33.3%	150,000
	⑤ その他	円	1,002,000	582,502	1,002,000	188,524	-67.6%	502,000
	支出合計 (A)	円	1,152,000	732,502	1,152,000	288,524	-60.6%	652,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	② 県支出金	円	0	0	0	0		0
	③ 地方債	円	0	0	0	0		0
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	1,152,000	732,502	1,152,000	288,524	-60.6%	652,000
	⑤ 一般財源	円	0	0	0	0		0
	収入合計	円	1,152,000	732,502	1,152,000	288,524	-60.6%	652,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	320	320	300	300	-6.3%	300
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	1,344,000	1,344,000	1,260,000	1,260,000	-6.3%	1,260,000
	総費用 (A+B)	円	2,496,000	2,076,502	2,412,000	1,548,524	-25.4%	1,912,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	○環境保全活動支援事業補助金の交付 補助団体：2件 補助金額 5万円×2件＝10万円	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
妥当性			A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性			B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性			B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	補助率及び上限額について見直す余地あり	2次評価	不要	
	(課題及び今後の方針)	「環境基本条例」の制定 (H22.4.1施行)、同条例に基づく「環境基本計画」の策定 (H27.3予定) 及び「生物多様性うおつ戦略」の策定 (H26.3) など環境保全を推進しており、市民等が自主的に取り組む環境保全活動に対し支援し、取り組みを促進することは重要である。しかし、応募件数が少ないため、その原因を探るとともに、市民等への周知に努める必要がある。			評価結果		

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	電気自動車等維持管理事業			担 当 部 署	課 名	環境安全課	
	予算事業名	電気自動車等維持管理事業				係 名	環境政策係	
	事業区分	自治事務				電 話 番 号	23-1004	
	事業期間	開始年度	平成23年	終了年度		当面継続	会 計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち			款	衛生費	
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築			項	保健衛生費	
		施策名	37 地球温暖化防止対策の推進			目	環境保全費	
基本事業名	37-1 温室効果ガス削減対策			市民協働の状況	協働になじまない			

2 事業概要	事業概要	地球温暖化防止対策の一環として、二酸化炭素を全く排出しない電気自動車を公用車に導入することにより、その普及・啓発に活用する。また、電気自動車急速充電器を市役所駐車場に維持することにより利便性を向上させ、電気自動車の普及・啓発を推進する。	
	対 象	市民や魚津市役所の地球温暖化防止対策	
	手 段 (活動指標)	電気自動車急速充電器の24時間、年中無休による運用の実施	
意 図 (成果指標)	電気自動車普及による二酸化炭素削減 魚津市役所の二酸化炭素の削減		

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 急速充電器設置基数	基	0	1	1	1	100.0%	1
	② 電気自動車導入台数	台	0	1	1	1	100.0%	1
	③							
	① 急速充電器利用件数	件	700.00	353.00	400	628	157.0%	400.00
	② 電気自動車利用件数	件	130.00	130.00	150	142	94.7%	150
	③							

4 コスト情報	区 分	単位	24年度		25年度			26年度	
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額	
支出内訳	①需用費	円	138,000	96,510	505,200	453,491	369.9%	176,000	
	②委託料	円	0	0	0	0		0	
	③工事請負費	円	0	0	0	0		0	
	④負担金補助及び交付金	円	0	0	0	0		0	
	⑤その他	円	704,000	703,080	729,000	727,680	3.5%	724,000	
	支出合計 (A)	円	842,000	799,590	1,234,200	1,181,171	47.7%	900,000	
	財源内訳	①国庫支出金	円	0	0	0	0		0
		②県支出金	円	0	0	0	0		0
		③地方債	円	0	0	0	0		0
		④その他(使用料、雑入等)	円	0	0	0	0		0
⑤一般財源		円	842,000	799,590	1,234,200	1,181,171	47.7%	900,000	
収入合計	円	842,000	799,590	1,234,200	1,181,171	47.7%	900,000		
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2	
	②年間所要時間	時間	140	140	80	80	-42.9%	80	
	③人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	588,000	588,000	336,000	336,000	-42.9%	336,000	
総費用(A+B)	円	1,430,000	1,387,590	1,570,200	1,517,171	9.3%	1,236,000		

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<p>○電気自動車急速充電器の24時間、年中無休による運用の実施</p> <p>○国の平成24年度補正予算において「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」が措置されたことにより、富山県次世代自動車インフラ整備ビジョンの策定することとなり、市町村計画を提出した。</p> <p>○EV・PHV用充電器検索アプリ「EV・PHV充電まっぷ」への充電器情報の掲載開始(充電器利用への周知)</p>	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目		内 容		
				評価項目	内 容	1	2	3
6 評価	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である <input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 妥当でない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である <input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 妥当でない	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 妥当でない	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である <input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 妥当でない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である <input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 妥当でない	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 妥当でない	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である <input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 妥当でない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である <input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 妥当でない	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 妥当でない	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い <input type="checkbox"/> 2 目標どおり <input type="checkbox"/> 3 低い・未実施	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い <input type="checkbox"/> 2 目標どおり <input type="checkbox"/> 3 低い・未実施	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり <input type="checkbox"/> 3 低い・未実施	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし <input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 あり	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし <input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 あり	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
	効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い <input type="checkbox"/> 2 普通 <input type="checkbox"/> 3 低い	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い <input type="checkbox"/> 2 普通 <input type="checkbox"/> 3 低い	<input type="checkbox"/> 2 普通 <input type="checkbox"/> 3 低い	<input type="checkbox"/> 3 低い
コスト効率				<input type="checkbox"/> 1 高い <input checked="" type="checkbox"/> 2 普通 <input type="checkbox"/> 3 低い	<input type="checkbox"/> 1 高い <input checked="" type="checkbox"/> 2 普通 <input type="checkbox"/> 3 低い	<input type="checkbox"/> 2 普通 <input type="checkbox"/> 3 低い	<input type="checkbox"/> 3 低い	
1次評価 (課長総括)		A	実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である <input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 3 適正でない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である <input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 3 適正でない	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 3 適正でない	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
			負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である <input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 3 適正でない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である <input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 3 適正でない	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 3 適正でない	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
後(課題及び方針)の評価結果	地球温暖化防止対策の一環として、CO2を排出しない電気自動車を公用車に導入するとともに、電気自動車急速充電器を市役所に設置しその普及・啓発に努めているが、国全体としての電気自動車の普及が遅々として進まない状況にある。電気自動車の普及、拡大に向けて市としてできる限りの啓発に努めることが大切である。			2次評価	不要	評価結果		

1 基本項目	事務事業名	公害防止対策事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	公害防止対策事業				係名	環境政策係	
	事業区分	法定受託事務			電話番号	0765-23-1004		
	事業期間	開始年度	昭和47年頃	終了年度	継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち			款	衛生費	
		政策名	12 自然環境の保全・継承			項	保健衛生費	
施策名		36 生活環境の保全と向上			目	環境調査費		
	基本事業名	36-1 公害の防止			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	公害などのない安全で快適な生活環境及び心豊かで安心して暮らせる生活環境を確保するため、河川、地下水位、事業所排水、環境騒音などの調査・監視を行う。特定施設の設置工場等の事前届出・指導等を行う。また、大気・水質・騒音・振動・悪臭などの公害苦情相談を受付した場合は、現況調査を行い必要に応じて関係機関と連携しながらその解決・処理に当たる。
	対象	地下水等の自然環境や生活環境、市民、工場・事業所等
	手段(活動指標)	地下水位観測(5箇所)、河川水質調査(鴨川・角川・片貝川)、地下水水質調査、事業所等排水検査、環境騒音測定、自動車騒音常時監視調査、特定施設届出受理、公害苦情相談・対応業務、
意図(成果指標)	水質・騒音等調査、事業所排水等の監視を行い、魚津市の環境の現況を把握し、環境汚染の未然防止を図る。公害等苦情相談を受理し、原因の除去又は適法な状態になるよう処理する。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 地下水・騒音等調査箇所数	箇所	66	66	66	66	100.0%	66
	② 特定工場数	件	213	213	214	214	100.0%	214
	③ 典型7公害苦情相談	件	35	42	35	25	71.4%	35
	① 環境基準達成率	%	100	94	100	100	100.0%	100
	② 届出受理件数	件	30	35	30	30	100.0%	30
	③ 苦情解決率	%	100	100	100	100	100.0%	100

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	90,000	26,052	90,000	28,842	10.7%	90,000
	② 委託料	円	4,019,000	3,665,340	4,048,000	3,824,100	4.3%	3,287,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	567,000	564,270	267,000	266,070	-52.8%	326,000
支出合計(A)		円	4,676,000	4,255,662	4,405,000	4,119,012	-3.2%	3,703,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	4,676,000	4,255,662	4,405,000	4,119,012	-3.2%	3,703,000
収入合計		円	4,676,000	4,255,662	4,405,000	4,119,012	-3.2%	3,703,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	800	800	900	900	12.5%	900
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	3,360,000	3,360,000	3,780,000	3,780,000	12.5%	3,780,000
総費用(A+B)		円	8,036,000	7,615,662	8,185,000	7,899,012	3.7%	7,483,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	＜環境監視調査等＞ 地下水位常時観測(5箇所)、河川水質調査(鴨川・角川・片貝川)、地下水水質調査、ゴルフ場周辺井戸水調査、事業所及び下橋最終処分場跡排水検査、自動車騒音常時監視調査、環境騒音調査	
	＜届出受理等＞ 富山県公害防止条例及び魚津市公害防止条例に基づく特定施設の設置等届出書の受理、指導	
	＜公害苦情相談・対応＞ 水質、騒音、悪臭等の苦情受付、対応処理	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目		内容		
				評価項目	内容	1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施	
有効性	有効性		A	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり	
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
				コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
効率性	効率性		B	実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要		
	1次評価(課長総括)		A					
	後(課題及び方針)の評価結果	公害のない安心して暮らせる生活環境を確保するため、関係法令に規定される基準が遵守されているか等の調査、監視を行うことは重要な業務であり、市の環境の現況を把握し、環境汚染の未然防止を図るため、引き続き適切、確実に実施していかなければならない。			評価結果			

1 基本項目	事務事業名	水資源調査研究事業		担当部署	課名	環境安全課		
	予算事業名	水資源調査研究事業			係名	環境政策係		
	事業区分	自治事務		電話番号	0765-23-1004			
	事業期間	開始年度	平成17年	終了年度	当面継続			
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				予算科目	一般会計
		政策名	12 自然環境の保全・継承				款	衛生費
施策名		35 水と緑の保全と活用				項	保健衛生費	
基本事業名		35-1 水循環の保全				目	環境調査費	
				市民協働の状況	協働している			

2 事業概要	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 水は、生命体を維持する物質であり飲料水等の生活水として、また、農工業用水等市民が快適な生活環境を維持するためには重要なものであり、水資源について、市民の関心を高め、理解と協力を得るための活動を推進するとともに、水資源の確保と利用、山の持つ保水力・涵養力や海への影響に関する調査・研究を富山大学と共同で行う。 魚津・滑川地域の地下水利用事業者、市、県、商工会議所で組織し、地下水の適正な利用を推進し、地下水障害を防止するとともに地下水源の恒久的な保全を目指し地域の健全なる発展を図る。
	対象	地下水等水資源、市民、魚津・滑川地域地下水利用対策協議会
	手段(活動指標)	<ul style="list-style-type: none"> 休耕田等を利用した地下水涵養事業の実施(東蔵地区) 魚津の水循環に関する調査・研究について富大と共同研究、報告会の開催 地下水協議会会員企業への講演会、研修会等開催、機関紙の配布
意図(成果指標)	地下水を含めた水資源が、安定的に確保されるとともに、市民や事業者の水資源に対する関心と保全意識の高揚が図られる。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 地下水涵養田面積	a	450	450	780	216	27.7%	780
	② 講演会、研修会等の開催、機関誌配布	回	7	7	7	7	100.0%	7
	③ 共同研究打合せ等	回	10	10	10	10	100.0%	10
	④ 地下水涵養量	m ³ /日	8,100	8,100	3,900	3,900	100.0%	3,900
	⑤ 講演会、研修会等参加人数	人	50	50	50	60	120.0%	50
	⑥ 共同研究報告書等	件	1	1	1	1	100.0%	1

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	488,000	435,444	53,000	52,475	-87.9%	497,000
	② 委託料	円	1,161,000	1,146,500	1,259,000	1,091,500	-4.8%	1,309,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	100,000	100,000	100,000	100,000	0.0%	100,000
	⑤ その他	円	167,000	63,440			-100.0%	
	支出合計(A)	円	1,916,000	1,745,384	1,412,000	1,243,975	-28.7%	1,906,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						444,000
	⑤ 一般財源	円	1,916,000	1,745,384	1,412,000	1,243,975	-28.7%	1,462,000
	収入合計	円	1,916,000	1,745,384	1,412,000	1,243,975	-28.7%	1,906,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	400	340	400	400	17.6%	400
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	1,680,000	1,428,000	1,680,000	1,680,000	17.6%	1,680,000
	総費用(A+B)	円	3,596,000	3,173,384	3,092,000	2,923,975	-7.9%	3,586,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	<ul style="list-style-type: none"> 休耕田等を利用した地下水涵養事業の実施(東蔵地区) 魚津の水循環に関する調査・研究について富大と共同研究、報告会の開催 地下水協議会会員企業への講演会、研修会等開催、機関紙の配布

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価(課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の(課題及び方針)今	魚津市の水資源について、市民の関心を高め、理解と協力を得るための活動を推進するとともに、水資源の確保と利用、山の持つ保水力・涵養力や海への影響に関する調査・研究を富山大学と共同で行うことは重要である。同事業は、これまで5カ年度実施し、平成26年度で6カ年度になることから、平成27年度以降の実施については関係機関等と検討する必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	自然保護関係事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	自然保護関係事業				係名	環境政策係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1004	
	事業期間	開始年度	昭和57年度頃	終了年度	継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款	衛生費
		政策名	12 自然環境の保全・継承				項	保健衛生費
		施策名	35 水と緑の保全と活用				目	環境保全費
基本事業名	35-3 生態系の保全			市民協働の状況	協働可能だが予定なし			

2 事業概要	事業概要	富山県池の尻自然環境保全地域の巡視管理を行い、その適正な保全を図る。	
	対象	自然環境保全地域（池の尻）	
	手段 (活動指標)	年間9回の巡回を実施する	
	意図 (成果指標)	自然環境保全地域の適正な保全を図る。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度 計画
			計画	実績	計画	実績	達成率	
活動指標 成果指標	① 巡視回数	回	9	1	9	2	22.2%	9
	②							
	③							
	① 異常発見件数	件	0	0	0	0		0
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度 当初予算額
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	
支出内訳	① 需用費	円	0	0	0	9,030		38,000
	② 委託料	円	37,000	4,100	37,000	0	-100.0%	
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	20,000	20,000	20,000	20,000	0.0%	20,000
	⑤ その他	円						
	支出合計 (A)	円	57,000	24,100	57,000	29,030	20.5%	58,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円	36,000	4,100	36,000	8,200	100.0%	36,000
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	21,000	20,000	21,000	20,830	4.2%	22,000
	収入合計	円	57,000	24,100	57,000	29,030	20.5%	58,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	2	100.0%	2
	② 年間所要時間	時間	40	40	40	140	250.0%	144
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	168,000	168,000	168,000	588,000	250.0%	604,800
	総費用 (A+B)	円	225,000	192,100	225,000	617,030	221.2%	662,800

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	池の尻自然環境保全地域の巡視を2回実施した。道路状況や山腹等の状況がよくないことから、2回までとし、委託せず職員により実施した。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		C	自治体関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 1 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
	1次評価 (課長総括)		B	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価		不要
	後の評価 (課題及び方針) 結果	「池の尻の池」は、県の特別自然保護地域に指定され、ミズバショウだけの群生地としては、県内最大規模といわれ、その他、モリアオガエルやクロサンショウウオ等貴重な植物・生物が生息する環境が保たれており、この自然環境を後世に伝承していくため引き続き事業を継続していく必要がある。しかし、県事業であることを踏まえ、今後の市の関わり方について協議する必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	環境基本計画策定事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	環境基本計画策定事業				係名	環境政策係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1004	
	事業期間	開始年度	平成23年度	終了年度	平成26年度	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款	衛生費
		政策名	12 自然環境の保全・継承				項	保健衛生費
施策名		35 水と緑の保全と活用			目		環境保全費	
	基本事業名	35-1 水循環の保全			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	環境の保全と創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、魚津市の環境に関する基本計画を策定する。
	対象	市民、自然
	手段 (活動指標)	魚津市環境審議会及び魚津市環境市民会議を開催し、計画内容等を協議、検討する。
	意図 (成果指標)	魚津市の環境の将来像を具体化するため、総合的・長期的視点に立った施策の展開の方向性を示すことができ、かつ、必要な施策が計画的に実施できる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 魚津市環境市民会議開催回数	回	6	6	6	0	0.0%	4
	② 環境審議会開催回数	回	2	2	2	2	100.0%	4
	③ アンケート又はパブリックコメント実施回数	回	1	1	0	0		1
	① 環境基本計画策定数	件	0	0	0	0		1
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	81,000	71,295	60,000	50,303	-29.4%	1,510,000
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	705,000	358,685	253,000	90,000	-74.9%	308,000
	支出合計 (A)	円	786,000	429,980	313,000	140,303	-67.4%	1,818,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	786,000	429,980	313,000	140,303	-67.4%	1,818,000
	収入合計	円	786,000	429,980	313,000	140,303	-67.4%	1,818,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3
	② 年間所要時間	時間	900	900	740	740	-17.8%	1,220
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	3,780,000	3,780,000	3,108,000	3,108,000	-17.8%	5,124,000
	総費用 (A+B)	円	4,566,000	4,209,980	3,421,000	3,248,303	-22.8%	6,942,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	環境審議会を2回開催し、関連施策等の協議を行った。また、生物多様性地域戦略の策定協議の中で、当該計画の自然環境部門についての内容を検討した。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
妥当性			B	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性			C	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性			B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び方針)	「環境基本条例」(H22.4.1施行)で必置規定しており、「環境基本計画」を策定しなければならない。「魚津市環境市民会議」の開催、「環境審議会」による答申、パブリックコメントを経て平成26年度末までに策定する予定である。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	生物多様性地域戦略策定事業			担当課	環境安全課
	予算事業名	生物多様性地域戦略策定事業			係名	環境政策係
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1004
	事業期間	開始年度	平成23年度	終了年度	予算科目	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち			款
		政策名	12 自然環境の保全・継承			項
	施策名	35 水と緑の保全と活用			目	環境保全費
	基本事業名	35-3 生態系の保全			市民協働の状況	協働している

2 事業概要	事業概要	魚津市の生物多様性の保全のために市内の生態系等について調査・検討を行い、生物多様性地域戦略の策定を行う。
	対象	人、自然
	手段 (活動指標)	庁内会議や策定協議会で素案を検討する。シンポジウムの開催やパブリックコメント等意見収集や周知啓発を行う。
	意図 (成果指標)	魚津市の生物多様性における将来像を具体化するため、総合的・長期的視点に立った施策の展開の方向性を示すことができ、かつ、必要な施策が計画的に実施できる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 策定協議会開催回数	回	2	2	4	4	100.0%	1
	② 庁内会議開催回数	回	1	1	6	6	100.0%	1
	③ アンケート又はパブリックコメント実施回数	回	1	1	1	2	200.0%	0
	① 魚津市生物多様性地域戦略策定	件	0	0	1	1	100.0%	0
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	1,315,000	547,116	2,590,800	2,076,539	279.5%	219,000
	② 委託料	円	3,869,000	1,102,500	4,700,000	3,591,000	225.7%	67,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	40,000	11,018	16,000	11,275	2.3%	
	⑤ その他	円	5,126,000	1,122,725	2,069,000	1,154,980	2.9%	214,000
	支出合計 (A)	円	10,350,000	2,783,359	9,375,800	6,833,794	145.5%	500,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	10,336,000	2,431,665	9,890,000	5,933,650	144.0%	
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	14,000	0	6,000	0		
	⑤ 一般財源	円	0	351,694	0	900,144	155.9%	500,000
	収入合計	円	10,350,000	2,783,359	9,896,000	6,833,794	145.5%	500,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	900	900	1,220	1,220	35.6%	600
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	3,780,000	3,780,000	5,124,000	5,124,000	35.6%	2,520,000
	総費用 (A+B)	円	14,130,000	6,563,359	14,499,800	11,957,794	82.2%	3,020,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内会議 (6回) や策定協議会 (4回) を開催し、戦略素案を検討した。平成26年1月22日答申 ・ 市民等の意見収集や周知啓発等のため、シンポジウムの開催 (2回) や事業所調査、パブリックコメントを行った。 ・ 平成26年3月に戦略の策定を終え、市民への周知のため、概要版を作成し、世帯配布した。 	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		A	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後(課題及び今)の評価結果	平成26年度に「生物多様性うおづ戦略」を策定したところであるが、戦略に基づいた政策等を展開されるよう関係部課等と連携していかなければならない。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	交通安全対策事業			担当部署	課名	環境安全課		
	予算事業名	交通安全対策事業				係名	生活安全係		
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048		
	事業期間	開始年度	昭和30年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計		
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	総務費	
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保				項	総務管理費	
		施策名	14 日常生活の安全確保				目	交通対策費	
基本事業名		14-1 安全な交通環境の充実				市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 市民の交通安全意識の高揚を図る 交通安全意識啓発事業に努める団体（魚津市交通センター）に補助金を交付し、交通安全活動の推進を図る
	対象	市民、魚津市交通センター、魚津市内の富山県交通指導員と富山県交通安全アドバイザー
	手段（活動指標）	交通安全啓発活動（広報車での市内巡回・チラシ等による広報活動） 魚津市交通センターの活動助成 高齢者運転免許返納制度の実施（市民バス利用券、基本台帳カードの交付）
	意図（成果指標）	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故件数の減少 交通安全意識の高揚

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 市民	人	44,315	44,315	44,728	44,036	98.5%	44,490
	② 交通指導員	人	21	21	21	21	100.0%	21
	③ 交通安全アドバイザー	人	47	47	47	46	97.9%	47
	① 人身事故の発生件数	件	200	209	200	165	82.5%	150
	② 高齢者（65歳以上）の交通事故発生件数	件	37	48	35	37	105.7%	35
	③ 交通事故死者数	人	0	2	0	2		0

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度	
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額	
支出内訳	① 需用費	円	221,176	188,435	353,000	236,339	25.4%	319,000	
	② 委託料	円	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0.0%	1,200,000	
	③ 工事請負費	円							
	④ 負担金補助及び交付金	円	3,600,000	3,600,000	3,600,000	3,600,000	0.0%	3,900,000	
	⑤ その他	円	958,000	957,293	1,157,000	1,146,890	19.8%	1,148,000	
	支出合計（A）	円	5,979,176	5,945,728	6,310,000	6,183,229	4.0%	6,567,000	
	財源内訳	① 国庫支出金	円						
		② 県支出金	円	236,000	236,000	236,000	196,000	-16.9%	242,000
		③ 地方債	円						
		④ その他（使用料、雑入等）	円	64,000	65,000	64,000	21,000	-67.7%	22,000
⑤ 一般財源		円	5,679,176	5,644,728	6,010,000	5,966,229	5.7%	6,303,000	
収入合計	円	5,979,176	5,945,728	6,310,000	6,183,229	4.0%	6,567,000		
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	4	4	0.0%	4	
	② 年間所要時間	時間	620	620	600	400	-35.5%	600	
	③ 人件費（②×④ 4,200円）（B）	円	2,604,000	2,604,000	2,520,000	1,680,000	-35.5%	2,520,000	
総費用（A+B）	円	8,583,176	8,549,728	8,830,000	7,863,229	-8.0%	9,087,000		

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	≪事務事業の内容≫ 広報活動や交通安全啓発活動を実施（毎月1日・15日の交通安全県民の日及び春・夏・秋・年末の交通安全運動期間中） 交通センターの活動助成、交通安全教室、交通センターだよりの発行を交通センターに委託 高齢者運転免許返納制度の実施（H23新規 市民バス利用券、基本台帳カードの交付）	
	≪改善内容≫ 特になし	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		C	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
1次評価 (課長総括)			B	実施主体の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後（評価結果） (課題及び今後の方針)	H25年の魚津市の交通事故件数は前年度比約25%減と大幅に減少した。しかし、交通死亡事故は、2件2名発生しており、交通死亡事故ゼロを目指し引き続き活動していく必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	交通安全施設維持整備事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	交通安全施設維持整備事業				係名	生活安全係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	昭和30年度頃	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	総務費
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保				項	総務管理費
		施策名	14 日常生活の安全確保				目	交通対策費
	基本事業名	14-1 安全な交通環境の充実			市民協働の状況	協働可能だが予定なし		

2 事業概要	事業概要	市民の生活道路における安心・安全の確保や交通事故防止等のため、交通安全施設（交通街路灯、道路反射鏡等）の維持管理をすること、及び市民の要望に基づき新設をすること。 交通街路灯、カーブミラー、ガードレール、区画線等の維持管理、新設	
	対象	市民、交通安全施設	
	手段（活動指標）	交通街路灯、カーブミラー、ガードレール、区画線等の維持管理及び新設	
	意図（成果指標）	交通安全施設の適正な管理（修繕等を行い、施設を適正に管理すること、及び市民からの交通安全施設の設置に関する要望に答える。）交通事故の減少	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① カーブミラー修繕基数	基	30	27	30	13	43.3%	30
	② カーブミラー新設基数	基	2	5	2	7	350.0%	2
	③							
	① 交通安全施設が適正に管理されている割合	%	100	100	100	100	100.0%	100
	② 交通事故件数（人身事故）	件	200	209	190	165	86.8%	150
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	①需用費	円	2,468,549	2,468,549	2,458,618	2,040,573	-17.3%	2,500,000
	②委託料	円						
	③工事請負費	円	7,209,966	7,186,200	7,500,000	7,481,250	4.1%	7,500,000
	④負担金補助及び交付金	円						
	⑤その他	円						
	支出合計（A）	円	9,678,515	9,654,749	9,958,618	9,521,823	-1.4%	10,000,000
財源内訳	①国庫支出金	円						
	②県支出金	円						
	③地方債	円						
	④その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤一般財源	円	9,678,515	9,678,515	9,958,618	9,521,823	-1.6%	10,000,000
	収入合計	円	9,678,515	9,678,515	9,958,618	9,521,823	-1.6%	10,000,000
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3
	②年間所要時間	時間	420	420	450	520	23.8%	450
	③人件費（②×@ 4,200円）（B）	円	1,764,000	1,764,000	1,890,000	2,184,000	23.8%	1,890,000
	総費用（A+B）	円	11,442,515	11,418,749	11,848,618	11,705,823	2.5%	11,890,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<事務事業の内容> 交通街路灯、カーブミラー、ガードレール、区画線等の維持管理及び新設	
	<改善内容> 交通街路灯の設置状況の確認と台帳整備（加除）	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		A	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価（課長総括）		A	現行どおり管理運営を行うことが適当	2次評価	不要	
	（課題及び今後の評価結果）	道路交通の安全・安心を確保し、交通事故を防止することは市民の願いである。市民生活や児童・生徒の通学路など緊急性、公共性の高い箇所を中心に交通安全施設（交通街路灯、カーブミラー等）を順次整備していかねばならない。また、既設の施設の管理については、適切に行っていく必要がある。			評価結果		

施設管理

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	市営自転車等駐車場管理事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	市営自転車等駐車場管理事業				係名	生活安全係	
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1048		
	事業期間	開始年度	昭和47年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				総務費	
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保				総務管理費	
		施策名	14 日常生活の安全確保				交通対策費	
	基本事業名	14-1 安全な交通環境の充実			市民協働の状況	協働可能だが予定なし		

2 事業概要	事業概要	・市営自転車等駐車場（5箇所）の維持管理 ・放置自転車等の回収、処分
	対象	・放置された自転車
	手段（活動指標）	○維持管理業務：電気料の支払い、修繕等 ○自転車整理業務：（社）魚津市シルバー人材センターに委託（業務期間4～12月、3月 業務時間 7：00～9：30） ○放置自転車の処理業務：回収→所有者に返還→廃棄処分
	意図（成果指標）	自転車等の駐車スペースの整理・確保により、利用者が安心・安全かつ円滑に施設を利用することができる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 警告票貼付台数	台	80	113	80	145	181.3%	70
	② 回収台数	台	60	98	60	105	175.0%	50
	③ 処分台数	台	50	89	50	89	178.0%	40
	① 苦情件数	件	0	0	0	0		0
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	58,045	34,115	117,382	117,382	244.1%	172,000
	② 委託料	円	676,000	657,175	676,000	653,430	-0.6%	688,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	73,000	72,700	73,000	72,700	0.0%	73,000
	支出合計（A）	円	807,045	763,990	866,382	843,512	10.4%	933,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤ 一般財源	円	807,045	763,990	866,382	843,512	10.4%	933,000
	収入合計	円	807,045	763,990	866,382	843,512	10.4%	933,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	4	4	0.0%	4
	② 年間所要時間	時間		220	250	280	27.3%	250
	③ 人件費（②×④ 4,200円）（B）	円	0	924,000	1,050,000	1,176,000	27.3%	1,050,000
	総費用（A+B）	円	807,045	1,687,990	1,916,382	2,019,512	19.6%	1,983,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	○維持管理業務：電気料の支払い、修繕（西魚津駅駐輪場の屋根修理）等 ○自転車整理業務：（社）魚津市シルバー人材センターに委託（H23に一部変更：業務期間4～12月、3月 業務時間 7：00～9：30） ○放置自転車の処理業務：回収→所有者に返還→廃棄処分	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 （課長総括）		B	管理運営の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後（課題及び方針） 評価結果 今	自転車等の駐車スペースの整理・確保により、利用者が安心・安全かつ円滑に施設を利用することができる。 ただし、関係法令に即した条例の改正を行い、回収、処分等に要する期間を短縮することによりスペースの確保に努めることが必要である。また、処分する自転車の再利用（希望者への譲渡、販売）について検討することも必要であると思われる。			評価結果		

施設管理

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	市営駐車場維持管理事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	市営駐車場維持管理費				係名	生活安全係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	平成4年度以前	終了年度	当面継続	予算科目目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	総務費
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保				項	総務管理費
		施策名	14 日常生活の安全確保				目	駐車場費
	基本事業名	14-1 安全な交通環境の充実			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	魚津駅南駐車場（駐車台数205台）の運営 週1回の集金業務、歳入管理、駐車券の販売、機器保守点検、緊急時トラブル対応、修繕等	
	対象	魚津駅南駐車場・魚津駅南駐車場の利用者	
	手段 (活動指標)	・駐車場の運営管理：機器保守点検及びトラブル対応の委託、駐車料金の回収、修繕 ・回数駐車券の魚津市観光協会への委託（公金収納事務）	
	意図 (成果指標)	駐車場の適正な運営と利用の円滑化を図る。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 駐車料金 徴収額	千円	18,960	17,938	18,720	19,124	102.2%	18,300
	②							
	③							
	① 緊急トラブル対応処理件数	件	200	199	200	211	105.5%	200
	② 回数駐車券 観光案内所取扱数	セット	0	175	400	366	91.5%	400
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	637,000	523,321	1,084,000	756,550	44.6%	2,064,000
	② 委託料	円	1,307,000	1,288,980	1,409,000	1,408,980	9.3%	1,411,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	395,000	376,091	95,000	72,879	-80.6%	92,000
	支出合計 (A)	円	2,339,000	2,188,392	2,588,000	2,238,409	2.3%	3,567,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	2,339,000	2,188,392	2,588,000	2,238,409	2.3%	3,567,000
	⑤ 一般財源	円						
	収入合計	円	2,339,000	2,188,392	2,588,000	2,238,409	2.3%	3,567,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	4	4	0.0%	4
	② 年間所要時間	時間	660	660	400	560	-15.2%	400
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	2,772,000	2,772,000	1,680,000	2,352,000	-15.2%	1,680,000
	総費用 (A+B)	円	5,111,000	4,960,392	4,268,000	4,590,409	-7.5%	5,247,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の運営管理：機器保守点検及びトラブル対応の委託、駐車料金の回収、修繕 ・回数駐車券の魚津市観光協会への委託（公金収納事務）現在利用率は高く、 ・今後も維持管理に努めていく必要がある。 ・修繕：区画線等の引き直し修繕工事 	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		A	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	現行どおり管理運営を行うことが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び方針)	駐車場の適正な運営と利用の円滑化が図られている。利用率が高く、しばしば満車状態になっており、駐車可能台数の増設（立体化など）について調査、検討するも必要であると思われる。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	防犯対策事業			担当部署	課名	環境安全課		
	予算事業名	防犯対策事業				係名	生活安全係		
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1048			
	事業期間	開始年度	昭和45年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計		
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち					款	総務費
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保					項	総務管理費
		施策名	14 日常生活の安全確保					目	防犯対策費
基本事業名		14-2 防犯対策の推進			市民協働の状況			協働している	

2 事業概要	事業概要	防犯関係団体と連携、各種活動を実施し、安全・安心な魚津市の実現を目指す ・魚津市防犯協会、魚津市安全なまちづくり推進センター、魚津市暴力追放運動推進協議会、魚津神社祭礼対策協議会への活動支援						
	対象	市民、防犯関係団体（魚津市防犯協会、魚津市安全なまちづくり推進センター、魚津市暴力追放運動推進協議会、魚津神社祭礼対策協議会）						
	手段（活動指標）	魚津市安全なまちづくり推進センター及び魚津神社祭礼対策協議会の事務局業務 防犯関係団体への活動補助金の交付及び事業の協力：防犯協会、暴力追放運動推進協議会						
	意図（成果指標）	<ul style="list-style-type: none"> 市民の防犯意識の高揚を図り、地域における防犯活動の充実を図る。 防犯関係団体、組織の強化と活動の充実を図る。 犯罪発生、被害者の減少 						

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 魚津市防犯協会 年間活動費	千円	1,405	1,477	1,395	1,308	93.8%	1,325
	② 魚津市暴力追放運動推進協議会 年間活動費	千円	1,120	1,012	1,200	1,279	106.6%	1,208
	③							
	① 犯罪発生件数	件	290	298	290	246	84.8%	240
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	159,268	107,633	135,000	26,324	-75.5%	159,000
	② 委託料	円	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	0.0%	1,600,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	700,000	700,000	700,000	700,000	0.0%	700,000
	⑤ その他	円	81,000	77,130	75,000	70,660	-8.4%	82,000
	支出合計（A）	円	2,540,268	2,484,763	2,510,000	2,396,984	-3.5%	2,541,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円	200,000	200,000	200,000	200,000	0.0%	200,000
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤ 一般財源	円	2,340,268	2,284,763	2,310,000	2,196,954	-3.8%	2,341,000
	収入合計	円	2,540,268	2,484,763	2,510,000	2,396,954	-3.5%	2,541,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	340	340	350	350	2.9%	350
	③ 人件費（②×④ 4,200円）（B）	円	1,428,000	1,428,000	1,470,000	1,470,000	2.9%	1,470,000
	総費用（A+B）	円	3,968,268	3,912,763	3,980,000	3,866,984	-1.2%	4,011,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<事務事業の内容> 魚津市安全なまちづくり推進センター及び魚津神社祭礼対策協議会の事務局業務 防犯関係団体への活動補助金の交付及び事業の協力：防犯協会、暴力追放運動推進協議会 新規：地域等における犯罪等発生が予測される危険個所の把握（地区等防犯組合、警察等）	
	<改善内容> 特になし	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価（課長総括）		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の評価（課題及び今後の方針）			防犯関係団体、組織等の強化や活動の充実が図られ、犯罪等の発生件数は大幅に減少した。 駅周辺、犯罪等多発地域に防犯カメラを設置（2地域、6台）し、犯罪等の発生抑止に努めたが、市内にはまだまだ危険個所、地域があり防犯カメラの設置を促進し、安全・安心なまちづくりに努めることが必要である。	評価結果		

施設管理

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	防犯対策施設維持整備事業			担当 部署	課名	環境安全課			
	予算事業名	防犯対策施設維持整備事業				係名	生活安全係			
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048			
	総合 計画	事業期間	開始年度	昭和30年度	終了年度	当面継続	予 算 科 目	会計	一般会計	
		目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち					款	総務費	
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保					項	総務管理費	
		施策名	14 日常生活の安全確保					目	防犯対策費	
	基本事業名	14-2 防犯対策の推進			市民協働の状況			協働している		

2 事業概要	事業概要	夜間における市民の安全・安心の確保のため、防犯用設備を整備する。 ・防犯灯の整備、維持管理 ・防犯灯のLED化「市管理防犯灯のLED化：「地区防犯灯LED化支援事業」、新規 環境省補助事業『LED街路灯等導入促進事業』						
	対象	市民、市が維持管理する防犯灯						
	手段 (活動指標)	・防犯灯の適切な整備、維持管理 ・防犯灯のLED化 ・防犯カメラの設置						
	意 (成果指標)	・市民が安心して生活できる環境が整っている ・防犯灯が適切に維持管理されている ・防犯灯のLED化が促進されている						

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動 指標 成果 指標	① 既存の市防犯灯のLED化基数	基			0	3,351		3,366
	② 防犯灯の新設数	基			10	13	130.0%	15
	③ 防犯カメラの新設台数	台			0	8		32
	① 市防犯灯のLED照明総数	基			0	3,595		3,595
	② 地区防犯灯のLED化 年間の実施数	基			26	26	100.0%	39
	③ 防犯カメラの設置総数	台			0	8		40

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出 内訳	① 需用費	円	18,529,306	18,528,471	13,542,450	13,535,085	-26.9%	7,000,000
	② 委託料	円			5,302,500	5,302,500		
	③ 工事請負費	円	522,690	522,690	2,900,050	2,897,475	454.3%	2,500,000
	④ 負担金補助及び交付金	円	80,000	60,000	260,000	253,900	323.2%	390,000
	⑤ その他	円						7,732,000
	支出合計 (A)	円	19,131,996	19,111,161	22,005,000	21,988,960	15.1%	17,622,000
財源 内訳	① 国庫支出金	円			5,400,000	5,302,000		
	② 県支出金	円			561,000	430,000		612,000
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						920,000
	⑤ 一般財源	円	19,131,996	19,111,616	16,044,000	16,256,960	-14.9%	16,090,000
	収入合計	円	19,131,996	19,111,616	22,005,000	21,988,960	15.1%	17,622,000
人件 費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	520	520	500	1,000	92.3%	350
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	2,184,000	2,184,000	2,100,000	4,200,000	92.3%	1,470,000
	総費用 (A+B)	円	21,315,996	21,295,161	24,105,000	26,188,960	23.0%	19,092,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<<事務事業の内容>> ・防犯灯の整備、維持管理 ・防犯灯のLED化「市管理防犯灯のLED化：「地区防犯灯LED化支援事業」 ・新規(補正)：環境省補助事業『LED街路灯等導入促進事業』→調査事業(事業主体)、LED照明設置事業(リース契約、現場調整) ・新規(補正)：防犯カメラの設置 県単補助事業『緊急地域防犯設備整備モデル事業』 北鬼江地下道：3基、JR魚津駅前周辺：3基 <<改善内容>> 特になし	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内 容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		A	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	現行どおり管理運営を行うことが適当	2次評価	不要	
	後(課題及び方針)今 の評価結果	防犯灯が整備、維持管理され、市民が安心して生活できる環境が整っている。また、市管理防犯灯については、概ねすべてをLED照明に切り替えたことにより、電気料、修繕料等の維持管理経費の削減が図られた。今後は、地区等が管理する防犯灯についても、一層のLED化に努めていくことも必要である。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	環境衛生推進事業			担当部署	課名	環境安全課		
	予算事業名	環境衛生推進事業				係名	生活安全係		
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048		
	事業期間	開始年度	平成7年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款	衛生費	
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築				項	保健衛生費	
施策名		38 廃棄物の抑制とリサイクルの推進					目	環境衛生費	
基本事業名		38-1 ごみの発生抑制と減量化の推進				市民協働の状況		協働している	

2 事業概要	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市廃棄物減量等推進審議会の事務局（魚津市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する規則第7条に規定） 廃棄物の減量化、適性処理に関して、基本的な事項について調査審議する。 ・魚津市環境保健衛生協会の事務局 会議開催（総会、役員会等）、研修会の開催 ・活動補助金及び負担金の交付、こみ収集カレンダーの作成
	対象	市民、廃棄物減量等推進委員、廃棄物減量等推進員
	手段（活動指標）	廃棄物減量等推進審議会の開催 環境保健衛生協会の事務局事務（会議、研修会等の開催、鴨川一斉清掃の実施） 活動補助金及び負担金の交付、こみ収集カレンダーの作成配布
	意図（成果指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の排出抑制、リサイクルの促進による廃棄物の減量化、廃棄物の適正な処理 ・生活環境の保全、公衆衛生の向上 ・市民の健康で快適な生活の確保

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 審議会の開催数	回	2	2	2	2	100.0%	2
	② 環境保健衛生協会 会議開催数	回	5	5	5	5	100.0%	5
	③							
	① 燃やせるゴミの1人年間排出量	kg	170.0	179.7	170.0	174.2	102.5%	170.0
	② 燃やせないゴミの1人年間排出量	kg	39.8	40.8	39.0	41.1	105.4%	39.0
	③ 資源物収集量	kg	2,100.0	2,072.0	2,100.0	2,131.3	101.5%	2,200.0

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	826,000	788,520	1,364,000	1,272,440	61.4%	1,406,000
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	720,000	718,500	720,000	718,500	0.0%	960,000
	⑤ その他	円	140,000	113,970	138,000	95,970	-15.8%	139,000
	支出合計（A）	円	1,686,000	1,620,990	2,222,000	2,086,910	28.7%	2,505,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円	581,000	656,000	714,000	714,000	8.8%	697,000
	⑤ 一般財源	円	1,105,000	964,990	1,508,000	1,372,910	42.3%	1,808,000
	収入合計	円	1,686,000	1,620,990	2,222,000	2,086,910	28.7%	2,505,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	4	4	0.0%	4
	② 年間所要時間	時間	360	360	400	520	44.4%	400
	③ 人件費（②×@ 4,200円）（B）	円	1,512,000	1,512,000	1,680,000	2,184,000	44.4%	1,680,000
総	費用（A+B）	円	3,198,000	3,132,990	3,902,000	4,270,910	36.3%	4,185,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<<事務事業の内容>> 廃棄物減量等推進審議会の開催 環境保健衛生協会の事務局事務（会議、研修会等の開催、鴨川一斉清掃の実施） 活動補助金及び負担金の交付 こみ収集カレンダーの作成、配布（全世帯） ごみ・資源物の出し方ガイドの作成	
	<<改善内容>> 審議会委員の任期満了に伴う改選：10人委嘱（公募したが応募者なし）	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
有効性	有効性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
効率性	効率性		B	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価（課長総括）		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	今課後の評価結果及び今後の課題	排出されるゴミの中には、資源物となりうるものが混入しており、分別の徹底、リサイクルの促進による廃棄物の減量化に努める必要がある。そのための関係団体、組織の強化、活動の充実に努めていくことが大切であるとする。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	アダプト・プログラム事業			担当課	環境安全課		
	予算事業名	アダプト・プログラム事業			係名	生活安全係		
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1048		
	事業期間	開始年度	平成14年度	終了年度	当面継続			
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				予算科目	一般会計
		政策名	12 自然環境の保全・継承				款	衛生費
		施策名	36 生活環境の保全と向上				項	保健衛生費
基本事業名		36-2 環境保全活動の推進			目	環境衛生費	市民協働の状況	協働している

2 事業概要	事業概要	市民と行政との協働で生活環境を保全していくため、魚津市内の道路、海岸、公園、河川等の公共空間の清掃を、市民ボランティア団体が里親となって行う。 行政は団体と合意書を取り交わし物品の支給、清掃において出てくるゴミの収集、団体に対する指導や助言、施設管理者との連絡調整等を行う。
	対象	市民・町内会等の団体
	手段 (活動指標)	団体が集めたごみの収集
	意図 (成果指標)	地域が自ら環境美化に取り組むことにより、その活動が一般市民の環境美化に対する意識が向上し、ボランティア活動への取り組みが拡大する。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度		達成率	26年度 計画
			計画	実績	計画	実績		
活動指標	① ボランティア袋の配布数	枚	17,500	19,240	17,500	12,660	72.3%	15,000
	②							
	③							
成果指標	① 山から海に至る水の循環に係わる環境が保全されていると思う市民の割合	%	55.0	50.4	55.0	51.5	93.6%	55
	② 森林や里山に関する豊かな自然環境が保全されていると思う市民の割合	%	50.0	42.3	50.0	46.3	92.6%	50
	③ 環境の保全のための取り組みを行っている市民の割合	%	42.0	50.9	48.0	46.1	96.0%	60

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度 当初予算額
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	
支出内訳	①需用費	円	147,000	136,000	147,000	140,000	2.9%	
	②委託料	円						
	③工事請負費	円						
	④負担金補助及び交付金	円						
	⑤その他	円	275,000	220,000	275,000	275,000	25.0%	
	支出合計 (A)	円	422,000	356,000	422,000	415,000	16.6%	0
財源内訳	①国庫支出金	円						
	②県支出金	円						
	③地方債	円						
	④その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤一般財源	円	422,000	356,000	422,000	415,000	16.6%	
	収入合計	円	422,000	356,000	422,000	415,000	16.6%	0
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	
	②年間所要時間	時間	60	60	60	40	-33.3%	
	③人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	252,000	252,000	252,000	168,000	-33.3%	0
	総費用(A+B)	円	674,000	608,000	674,000	583,000	-4.1%	0

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	団体が集めたごみの収集	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		B	類似事業の有無	<input type="checkbox"/> 1 なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)	市民、地域の美化、清掃活動は活発に行われており、環境美化に対する意識は高い。 処分場から、草と土砂の分別の徹底(混在物の受入れ不可)について申し出があり、実施団体への周知、実施の徹底を図る必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	衛生害虫駆除事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	衛生害虫駆除事業				係名	生活安全係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	平成元年以前	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標3 健やかで笑顔あふれるまち				款	衛生費
		政策名	9 健康で安心して暮らせる社会の構築				項	保健衛生費
		施策名	25 健康づくりの推進				目	環境衛生費
基本事業名	25-3 予防対策の推進			市民協働の状況	協働している			

2 事業概要	事業概要	・蚊やハエなど公衆衛生上不衛生な害虫を駆除するための薬剤を市民に配布 ・煙霧機や噴霧器の貸し出し
	対象	市民・町内会
	手段 (活動指標)	希望する町内会に薬剤を配布 煙霧機や噴霧器の貸し出し
	意図 (成果指標)	害虫の発生を抑制し、市民等の公衆衛生や生活環境の保持に努める。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度	
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画	
活動指標	① 薬剤の配布量	リットル	450	410	450	445	98.9%	450	
	② 機器の貸し出し回数	回	20	29	20	34	170.0%	20	
	③								
	成果指標	① 公衆衛生や生活環境が保持されていると思う市民の割合	%			60.0	56.4	94.0%	60.0
		②							
		③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	322,000	288,383	276,000	197,698	-31.4%	339,000
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円						
	支出合計 (A)	円	322,000	288,383	276,000	197,698	-31.4%	339,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	322,000	288,383	276,000	197,698	-31.4%	339,000
	収入合計	円	322,000	288,383	276,000	197,698	-31.4%	339,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	60	60	60	40	-33.3%	60
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	252,000	252,000	252,000	168,000	-33.3%	252,000
	総費用 (A+B)	円	574,000	540,383	528,000	365,698	-32.3%	591,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	地域で実施している清掃活動における共有スペースへの薬剤散布に対し薬品の提供、機器の貸し出しを行う。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		C	自治体関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 1 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
有効性	有効性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
効率性	効率性		B	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価 不要		
	1次評価 (課長総括)		B				
	後の評価 (課題及び今後の方針)	下水道整備、道路側溝等の完備等により、害虫発生は抑制され、公衆衛生や生活環境は保持されており、中、長期的に事業の継続、廃止について検討する必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	鳥獣適正管理事業			担当部署	課名	環境安全課		
	予算事業名	鳥獣適正管理事業				係名	生活安全係		
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048		
	事業期間	開始年度	平成6年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計		
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款	衛生費	
		政策名	12 自然環境の保全・継承				項	保健衛生費	
		施策名	35 水と緑の保全と活用				目	環境保全費	
基本事業名		35-3 生態系の保全				市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	鳥獣被害対策実施隊を編成し、パトロール、捕獲、追払いなどを実施。 野生鳥獣と人との生活圏の分離を図ることによって、人と野生鳥獣の共生を図る。	
	対象	市民・野生鳥獣	
	手段 (活動指標)	・鳥獣被害対策実施隊を編成、パトロール、捕獲、追払い等を実施 ・市職員鳥獣被害対策実施補助員の編成、射撃練習等を実施 ・テレメトリーによるサル群の行動調査 ・わな免許取得補助	
	意図 (成果指標)	・野生鳥獣からの人的被害を防止 ・農作物被害の防止、軽減	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 実施隊出動回数	回	180	631	600	583	97.2%	600
	② 市補助事業を活用してわな免許を取得した者	人	10	5	6	5	83.3%	6
	③							
	① 農作物被害額	千円	8,000	5,190	7,000	4,940	70.6%	7,000
	② 人身被害件数(クマ等の大型獣)	件	0	0	0	0		0
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	324,000	171,304	472,000	308,941	80.3%	521,000
	② 委託料	円	1,335,735	1,335,735	1,450,000	1,439,478	7.8%	1,466,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	157,265	63,900	242,000	166,500	160.6%	243,000
	⑤ その他	円	701,000	538,720	441,000	280,590	-47.9%	751,000
	支出合計(A)	円	2,518,000	2,109,659	2,605,000	2,195,509	4.1%	2,981,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円	300,000	350,000	359,000	348,000	-0.6%	350,000
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	2,218,000	1,759,659	2,246,000	1,847,509	5.0%	2,631,000
	収入合計	円	2,518,000	2,109,659	2,605,000	2,195,509	4.1%	2,981,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	3	50.0%	2
	② 年間所要時間	時間	900	1,000	900	1,060	6.0%	900
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	3,780,000	4,200,000	3,780,000	4,452,000	6.0%	3,780,000
	総費用(A+B)	円	6,298,000	6,309,659	6,385,000	6,647,509	5.4%	6,761,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	被害発生地域の住民に、市補助事業を活用したわな免許の取得を促し、官民一体となった被害対策を推進する。 平成25年度は鳥獣被害対策実施隊と有害鳥獣捕獲隊の2つを鳥獣被害対策実施隊に一本化する。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		A	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び方針) 結果	野生鳥獣による農作物等の被害は拡大しており、対策の強化、充実を図る必要がある。しかし、実施隊と行政だけによる対策には限界があることから、被害発生地域等の住民を巻き込んだ連携体制を整え、対策の強化を図る必要がある。また、「わな免許」取得促進と自主防衛意識の高揚に努めることも大切である。加えて、市職員有害鳥獣捕獲隊の本格的活動を推進する必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	一般廃棄物収集運搬事業			担当部署	課名	環境安全課		
	予算事業名	一般廃棄物収集運搬事業			係名	生活安全係			
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1048			
	事業期間	開始年度	平成27年度頃	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計		
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち					款	衛生費
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築					項	清掃費
施策名		38 廃棄物の抑制とリサイクルの推進					目	塵芥処理費	
	基本事業名	38-1 ごみの発生抑制と減量化の推進			市民協働の状況			協働している	

2 事業概要	事業概要	市民、市庁舎等から排出されるごみや町内清掃等で集められるごみ・汚泥等の収集運搬を行う。ごみの適正排出指導、減量化の推進啓発を市民に対して行う。	
	対象	市民、家庭系一般廃棄物	
	手段 (活動指標)	<ul style="list-style-type: none"> もやせるごみ、もやせないごみ、金物粗大ごみの収集・運搬を一般廃棄物収集運搬業者に委託 不適正排出があった際の、市民等に対する指導 	
	意図 (成果指標)	<ul style="list-style-type: none"> 魚津市一般廃棄物処理計画により、適正に収集運搬が行われる。 ごみの減量化。 	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 収集運搬した家庭系一般廃棄物の量	t	9,800	9,813	9,650	9,584	99.3%	9,500
	② 市民等に対する指導回数	回	5	0	10	8	80.0%	10
	③							
成果指標	① 適正に収集、運搬、処理した家庭系一般廃棄物の割合	%	100	100	100	100	100.0%	100
	② 市民1人あたりの家庭系ごみの年間排出量	kg	215	221	213	217	101.9%	211
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	144,000	141,762	183,600	150,513	6.2%	340,000
	② 委託料	円	191,230,807	190,695,150	191,711,050	191,711,050	0.5%	197,988,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円						
	支出合計 (A)	円	191,374,807	190,836,912	191,894,650	191,861,563	0.5%	198,328,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						200,000
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円	25,000	32,000	30,000	35,000	9.4%	25,000
	⑤ 一般財源	円	191,374,782	190,804,912	191,864,650	191,826,563	0.5%	198,103,000
	収入合計	円	191,399,782	190,836,912	191,894,650	191,861,563	0.5%	198,328,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	760	760	800	660	-13.2%	800
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	3,192,000	3,192,000	3,360,000	2,772,000	-13.2%	3,360,000
	総費用(A+B)	円	194,566,807	194,028,912	195,254,650	194,633,563	0.3%	201,688,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<ul style="list-style-type: none"> もやせるごみ、もやせないごみ、金物粗大ごみの収集・運搬(委託) 不適正排出があった際の、市民等に対する指導 不法投棄や海岸漂着物等処理困難物の収集・運搬(委託) 	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
有効性	有効性		A	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
効率性	効率性		B	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				1次評価 (課長総括)	A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価
	後の評価 (課題及び今後の方針)	魚津市一般廃棄物処理計画に基づき適切に収集運搬は行われているが、排出されるゴミの中には、資源物となりうるものが混入しており、分別の徹底、リサイクルの促進による廃棄物の減量化に努める必要がある。			評価結果		

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	ごみ集積場及び資源物集積場設置補助事業			担当	課名	環境安全課		
	予算事業名	ごみ集積場及び資源物集積場設置補助事業			係	係名	生活安全係		
	事業区分	自治事務			電	電話番号	0765-23-1048		
	事業期間	開始年度	平成9年度	終了年度	当面継続				
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち			予 算 科 目	会	計	一般会計
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築				款	衛生費	
		施策名	38 廃棄物の抑制とリサイクルの推進				項	清掃費	
基本事業名		38-1 ごみの発生抑制と減量化の推進			目		塵芥処理費		
					市民協働の状況	協働している			

2 事業概要	事業概要	環境美化を促進するため、ごみ集積場及び資源物集積場を新設又は更新する町内会に費用の一部を補助	
	対象	町内会	
	手段 (活動指標)	町内会がごみ集積場及び資源物集積場を新設又は更新する際に、費用の1/3又は5万円を上限として補助金を交付。	
	意 図 (成果指標)	箱型のごみ集積場を設置することにより、生ごみの飛散やカラスからの被害等防止のため、また、清潔が保持される。資源物集積場については、屋根や壁を取付けることで地域住民が利用しやすくなる。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 補助金交付申請の件数	件	15	12	15	20	133.3%	15
	② 補助金を交付した件数	件	15	12	15	20	133.3%	15
	③							
	① 適正に管理されている地区ごみSTの数	箇所	1,030	1,030	1,030	1,030	100.0%	1,030
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	750,000	488,000	1,000,000	975,000	99.8%	750,000
	⑤ その他	円						
	支出合計 (A)	円	750,000	488,000	1,000,000	975,000	99.8%	750,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	750,000	488,000	1,000,000	975,000	99.8%	750,000
	収入合計	円	750,000	488,000	1,000,000	975,000	99.8%	750,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	60	60	60	60	0.0%	60
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	252,000	252,000	252,000	252,000	0.0%	252,000
	総費用 (A+B)	円	1,002,000	740,000	1,252,000	1,227,000	65.8%	1,002,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	環境美化を促進するため、ごみ集積場及び資源物集積場を新設又は更新する町内会に費用の一部を補助した。 20件	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		B	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	補助率及び上限額について見直す余地あり	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び方針)			ステーション周辺の環境、衛生等の保持や鳥獣による生ごみの飛散防止にやカラスからの被害等防止のための箱形等のゴミステーションの設置は有効である。旧市街地の一部において道路等への直置きになっており、当該地域の設置について協力を呼びかけることも必要である。しかし、近年、ステーションの細分化が進みステーション数が増加する傾向にあるため、適切、効率的な規模等について検討し、地区への指導、協力を願いたい。見直しが必要。	評価結果		

1 基本項目	事務事業名	資源物収集運搬管理			担当 課名 係名 電話番号	環境安全課		
	予算事業名	資源物収集運搬管理費				生活安全係		
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	平成11年度	終了年度	当面継続	予 算 科 目	一般会計	
	総合 計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				会 計	衛生費
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築				款 項	清掃費
施策名		38 廃棄物の抑制とリサイクルの推進			目 的		塵芥処理費	
基本事業名	38-2 リサイクルの推進			市民協働の状況		協働している		

2 事業概要	事業概要	容器包装リサイクル法に基づき、ごみの分別を市民に依頼しており、地区資源物ステーションや常設資源物ステーションに出された資源物については、委託業者により収集運搬、中間処理、保管業務が行われ、ごみの減量化や資源化がされている。 また、民間が設置した常設資源物ステーションの維持管理費を負担している。
	対象	地区・常設資源物ステーションに出された資源物（ビン・缶、ペットボトル等）、常設資源物ステーション
	手段 (活動指標)	・地区・常設資源物ステーションに出された資源物の収集運搬、中間処理 ・不適正排出があった際の、市民等に対する指導
意 図 (成果指標)	地区・常設資源物ステーションの出された資源物を適正に収集運搬、中間処理、保管。 常設資源物ステーションの合理的な維持管理。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動 指標	① 資源物の収集量	t	2,000	2,072	2,100	2,134	101.6%	2,300
	②							
	③							
成果 指標	① 資源リサイクル率	%	13.00	12.41	13.00	13.04	100.3%	14.00
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出 内訳	① 需用費	円	460,544	458,564	435,150	410,787	-10.4%	500,000
	② 委託料	円	23,491,649	23,491,649	24,435,950	24,309,788	3.5%	26,134,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円						
	支出合計 (A)	円	23,952,193	23,950,213	24,871,100	24,720,575	3.2%	26,634,000
財源 内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	6,040,000	6,668,964	3,628,000	5,467,132	-18.0%	6,138,000
	⑤ 一般財源	円	17,912,193	17,281,249	21,605,000	19,214,409	11.2%	20,496,000
	収入合計	円	23,952,193	23,950,213	25,233,000	24,681,541	3.1%	26,634,000
人件 費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	800	800	850	700	-12.5%	700
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	3,360,000	3,360,000	3,570,000	2,940,000	-12.5%	2,940,000
	総費用 (A+B)	円	27,312,193	27,310,213	28,441,100	27,660,575	1.3%	29,574,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<ul style="list-style-type: none"> ・地区・常設資源物ステーションに出された資源物の収集運搬、中間処理 ・不適正排出があった際の、市民等に対する指導 	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		A	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後(課題及び今後の方針)の評価結果	地区・常設資源物ステーションの出された資源物を収集運搬、中間処理、保管した後、資源として適切、確実にリサイクルが進められている。資源物回収は、常設資源物ステーションの割合が大きく、地区ステーションが低い。地区ステーションの回収量をいかに増やすかが課題である。			評価結果		

ハード事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	常設資源物ステーション拠点整備事業		担当部署	課名	環境安全課		
	予算事業名	常設資源物ステーション拠点整備事業			係名	生活安全係		
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1048		
	事業期間	開始年度	平成14年度	終了年度	当面予定なし	予 算 科 目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款	衛生費
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築				項	清掃費
		施策名	38 廃棄物の抑制とリサイクルの推進				目	塵芥処理費
	基本事業名	38-2 リサイクルの推進		市民協働の状況	協働になじまない			

2 事業概要	事業概要	常設資源物ステーションを新設する。	
	対象	資源広場	
	手段 (活動指標)	常設資源物ステーションの設置	
	意 (成果指標)	排出される資源物の回収	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 常設資源物STの数	施設	5	5	6	6	100.0%	6
	②							
	③							
成果指標	① 常設資源物ステーションにおける資源物の収集量	t	1,100	1,117	1,200	1,213	101.1%	1,300
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円			158,865	158,865		
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円			5,845,650	5,845,650		
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円			553,287	553,287		
	支出合計 (A)	円	0	0	6,557,802	6,557,802		0
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円			6,557,802	6,557,802		
	収入合計	円	0	0	6,557,802	6,557,802		0
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人			2	2		
	② 年間所要時間	時間			100	40		
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	0	0	420,000	168,000		0
	総費用 (A+B)	円	0	0	6,977,802	6,725,802		0

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	・ 常設資源物ステーションの新設 (加積)	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
妥当性			A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性			A	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性			B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)			加積資源広場の開設 (H25.9) により、市内の常設資源物ステーションは6施設となった。今後、西中校下に1施設設置する予定であったが、当面の間は、新設の必要はないと判断する。ただし、6施設の利用状況には偏りがあり、これを平準化するための対策が必要である。	評価結果		

1 基本項目	事務事業名	し尿収集事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	し尿収集事業				係名	生活安全係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	昭和40年頃	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款	衛生費
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築				項	清掃費
		施策名	38 廃棄物の抑制とリサイクルの推進				目	し尿収集処理費
	基本事業名	38-1 ごみの発生抑制と減量化の推進			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	一般家庭や事業所から排出されるし尿の汲み取りを行い、し尿処理施設へ計画的・衛生的かつ適切に搬入する。	
	対象	排出されるし尿 及び し尿汲み取り対象世帯	
	手段 (活動指標)	し尿の汲み取りの実施状況	
	意図 (成果指標)	排出されたし尿を計画的・衛生的、適切に収集し、し尿処理施設へ運搬することにより、公衆衛生や生活環境が清潔に保持されている。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 収集件数	件	4,200	4,194	4,200	4,053	96.5%	4,000
	② し尿収集量	ℓ	3,000,000	2,368,800	2,700,000	2,304,000	85.3%	2,300,000
	③							
成果指標	① 公衆衛生や生活環境が保持されていると思う市民の割合	%			60.0	56.4	94.0%	60.0
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	53,000	0	30,000	2,150		30,000
	② 委託料	円	30,960,000	30,840,000	29,795,350	29,520,000	-4.3%	28,560,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	793,000	668,486	724,050	648,606	-3.0%	653,000
	支出合計 (A)	円	31,806,000	31,508,486	30,549,400	30,170,756	-4.2%	29,243,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	21,084,000	21,084,000	16,500,000	16,500,000	-21.7%	15,000,000
	⑤ 一般財源	円	10,722,000	9,974,486	14,049,400	13,670,756	37.1%	14,430,000
	収入合計	円	31,806,000	31,058,486	30,549,400	30,170,756	-2.9%	29,430,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	440	440	400	480	9.1%	400
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	1,848,000	1,848,000	1,680,000	2,016,000	9.1%	1,680,000
	総費用 (A+B)	円	33,654,000	33,356,486	32,229,400	32,186,756	-3.5%	30,923,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<<事務事業の内容>> し尿汲み取り対象世帯から汲み取りの申し込みがあった場合、その汲み取りを行い、新川広域圏の設置私設クリーンぽへ搬入する ・し尿収集業務の委託 ・し尿手数料の徴収業務 ・し尿処理手数料の支払い (新川広域圏) <<改善内容>> 特になし	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
有効性	有効性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
効率性	効率性		B	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				1次評価 (課長総括)	B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価
	後(課題及び今後の方針)の結果	公共下水道等の普及により、し尿汲み取り世帯数は年々減少しており、併せて委託料を減額してきているところである。しかし、し尿関係業務は皆無にはならないため、適正な委託料について検討しながら事業継続していかなければならない。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	不法投棄廃棄物処理事業			担当課	環境安全課	
	予算事業名	なし			係	生活安全係	
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	平成15年度以前	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち			款	衛生費
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築			項	清掃費
施策名		38 廃棄物の抑制とリサイクルの推進			目	塵芥処理費	
	基本事業名	38-1 ごみの発生抑制と減量化の推進			市民協働の状況	協働している	

2 事業概要	事業概要	市内の山間地等に不法投棄された廃棄物（一般・産廃）を処理する。（投棄者が特定できない場合）	
	対象	不法投棄物	
	手段 (活動指標)	環境巡視員及び市民からの報告により不法投棄物を把握する。	
	意図 (成果指標)	不法投棄物を迅速及び適正に処理する。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 原因者が判断できず市が処理した不法投棄された家電リサイクル対象製品の台数	台	0	29	44	37	84.1%	40
	②							
	③							
成果指標	① 処理に要した費用	千円	0	180	400	235	58.8%	410
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	180,000	180,000	400,000	235,000	30.6%	410,000
	支出合計 (A)	円	180,000	180,000	400,000	235,000	30.6%	410,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	180,000	180,000	400,000	235,000	30.6%	410,000
	収入合計	円	180,000	180,000	400,000	235,000	30.6%	410,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3
	② 年間所要時間	時間	250	280	250	280	0.0%	250
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	1,050,000	1,176,000	1,050,000	1,176,000	0.0%	1,050,000
	総費用 (A+B)	円	1,230,000	1,356,000	1,450,000	1,411,000	4.1%	1,460,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄物の確認、回収、処分 ・モラル向上の啓発活動→広報への啓発記事の掲載 	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
	1次評価 (課長総括)		B	負担割合の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)			市民等との協働による不法投棄対策は必要である。特に山間地における投棄は、過去からの長期間にわたるものであり量も多いため、市単独で実施すると引き揚げ、処分等の経費が増大する。また、地区会合、市広報等による啓発活動を強化することも必要である。	評価結果		